草紅葉が映える尾瀬ヶ原

【事務局報告】

通算 60 回 平成 29 年度第 2 回理事会開催報告(概要)

日時：平成 29 年 7 月 20 日(木) 15 時 00 分 ～ 17 時 00 分
場所：(一社)全国地質調査業協会連合会 会議室
出席：中田会長, 古宇田副会長, 秋山理事, 小野理事, 長瀬理事, 黛理事, 土屋監事, (オブザーバー)池田全地連事務局長, 根岸事務局長
報告：1)旅費規程と事務用パソコンの使用方法について
2)平成 28 年熊本地震 復興支援 ボーリング柱状図 緊急公開サイト(一般)の閉鎖
3)6 月 22 日・23 日に実施した GRE 養成講座の開催結果について, など
議題：1)第 1 事業部に関する議題について ⇒ 議決
① 日本の奇岩百景を「日本の奇岩百景＋」とし, SNS での情報発信ページを開設すること, 投稿規定を改定すること
② 日本情報地質学会シンポジウム 2017 の後援と事務局を運営すること
2)第 2 事業部に関する議題について ⇒ 議決
① ジオ・アドバイザーの 5 年ごとのライセンス更新の時期と手続きについて
3)総会で承認された新規事業の執行について ⇒ 議決
① (仮称)地盤情報データベースセンター設立への協力
② ジオパーク活動への支援
③ 海外の地質情報三次元処理技術の実態調査
④ 地質リスク学会の海外調査団派遣事業への補助
⑤ 熊本県地質調査業協会のデータベース構築への支援

理事会の議事録は, http://www.gupi.jp/GupiReport.html で公開しています。

【事務局報告】

「日本の奇岩百景＋」の投稿規定などの改訂について

平成 29 年度第 2 回理事会では, 「日本の奇岩百景」の登録手続きや公開方法などの改訂について審議した結果, 以下のように決定しましたのでお知らせします。

(1)名称

・登録された奇岩数が既に百を超えていることから，名称を「日本の奇岩百景＋」とします。「＋」はプラスと読みます。

(2)選定・募集方法(主な変更箇所のみ)

・「日本の奇岩百景＋」は，これまでの電子メールによる応募に加えて SNS（social networking service）も利用して幅広く公募します。 SNS に掲載された奇岩から，さらに，当委員会が「日本の奇岩百景＋」のウェブサイトに公開する奇岩を選定し，岩種・項目（類型）ごとに分類して公開します。

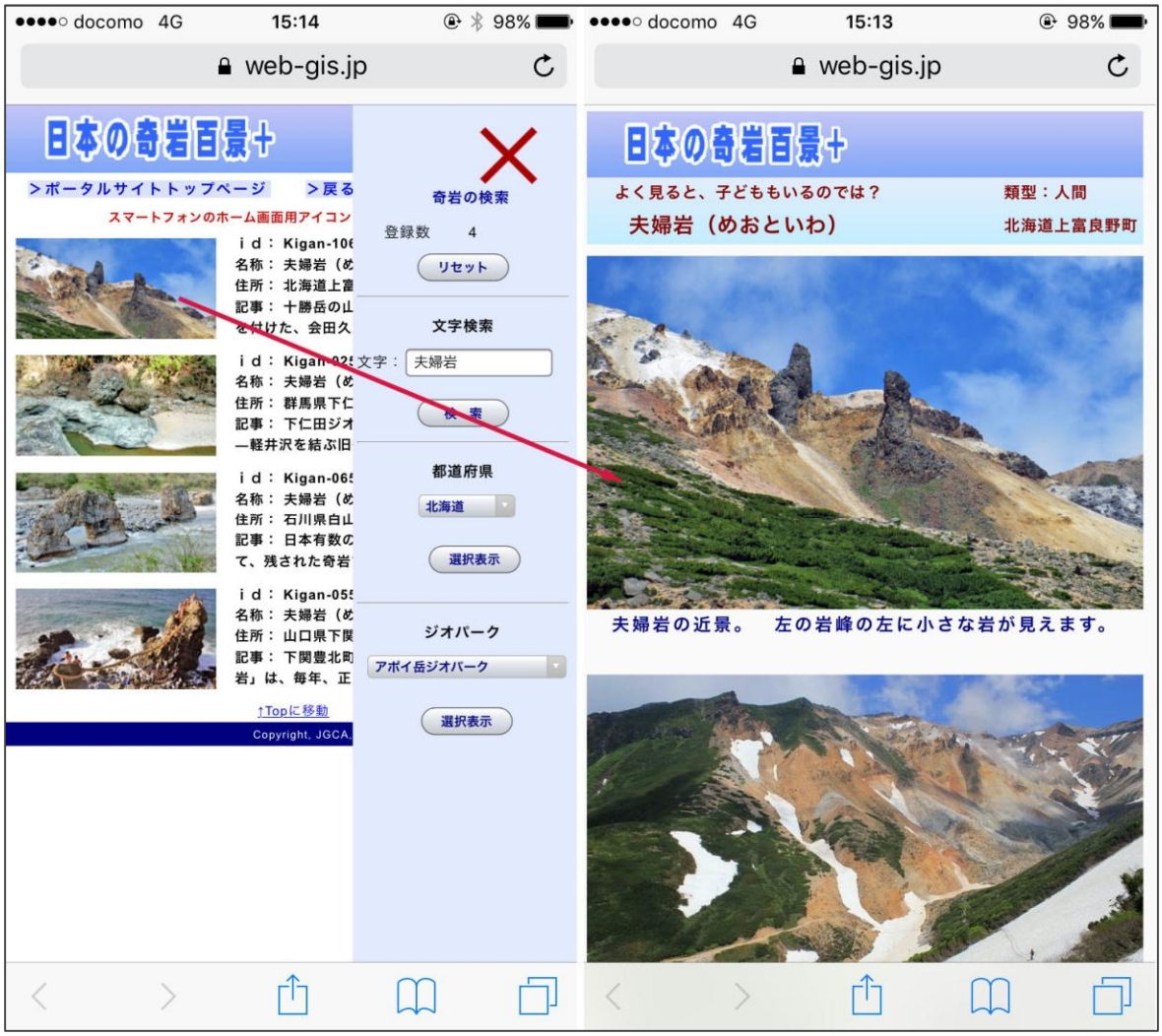
・応募は，募集期間中を通じて当員会への「電子メール」および「SNS」によって随時受け付けます。ただし，応募者が「SNS」を利用して応募（投稿）した奇岩については，当委員会が公式に選定した奇岩ではありませんので，「日本の奇岩百景＋」の正式な奇岩としては認めません。

詳しくは，https://www.web-gis.jp/kigan100.html を参照して下さい。

(3)スマートフォン用公式ウェブサイトのリニューアル

・URL：https://www.web-gis.jp/GS_Kigan100/kigan100List_sm.html
または，後記の QR コードを読み取って下さい。

(左)アクセス直後の表示画面　　(右)メニューボタンによる操作画面の表示



(左)文字検索の結果例　　(右)メインページの表示例

・1行の文字数を少なくして，文字サイズを大きくしました。
・従来はパソコン版のみの機能であった「文字検索」などが可能となりました。都道府県別とジオパーク別の表示も可能です。
・スマートフォンのホーム画面に，専用アイコンとリンク先を設定できます。 右図は，iOS10での操作画面です。 右図最下段のアイコンをタップすると，ここで紹介したページが直接開きます。

←URL

(4)SNS 用公式ページの開設

・「facebook」に公式ページを開設しました。

・URL：https://www.facebook.com/kigan100/

・掲載する情報については，鋭意検討の上随時更新する予定です。

・皆様からのご推薦（ご投稿）をお待ちしています。

【事務局報告】

GUPI が支援する行事等の開催案内

(1)平成 29 年度 日本情報地質学会・地質情報整備活用機構共催シンポジウム［原案］
・日時：平成 29 年 11 月 30 日（木）14 時～17 時
・場所：飯田橋レインボーホール
・プログラム(予定)
講演「Society5.0 と地質調査・資源探査」
古宇田 亮一氏(日本情報地質学会会長/当機構副会長)
特別講演-1「高度情報化鉱山操業のためのスマートマイニング構築」
川村 洋平氏(秋田大学大学院国際資源学研究科教授・
国際資源学教育研究センター長)
特別講演-2「地球科学におけるデータ駆動型解析」
桑谷 立氏(海洋研究開発機構・地球内部物質循環研究分野研究員)
・参加費：無料。 ただし，要旨集が必要な場合は，有料となります(詳細，後日)。

(2)第 8 回地質リスクマネジメント事例研究発表会 開催概要
・日時：平成 29 年 11 月 30 日（木）9 時 30 分～17 時
・場所：飯田橋レインボーホール
・プログラム(予定)
[第 1 部 全体会]
講演 学会の活動報告「地質リスク 海外調査ミッション“英国における地質リスクへの対応状況調査”結果について」
小笠原 正継氏(地質リスク学会 副会長)
特別講演-1 「一般社団法人関西地質調査業協会の取り組み」
一般社団法人 関西地質調査業協会 技術委員会
特別講演-2 「国立研究開発法人 土木研究所の取り組み」
浅井 健一氏(同法人 地質・地盤研究グループ(地質) 上席研究員)
[第 2 部 事例研究発表会]
13:00～16:50

【事務局報告】

ジオ・アドバイザーの登録更新について

ジオ・アドバイザーの認定制度が発足して丁度 5 年が経過しました。 規定によると，5 年ごとの更新手続きが必要となっています。

このため，既登録者 11 名に対して 8 月上旬に更新手続きの案内を発送したところ，5 名から申請書が届き，委員会で審査した結果全員を更新登録いたしました。

登録証の発送が遅れていますが，当該するジオ・アドバイザーにおかれては，今しばらくお待ち下さるようお願いします。

【事務局報告】

スマホ版「沖縄県のガマと地下壕」公開サイトについて

Google 検索のヒット数で上位にランクされている標記サイトに，スマホ版を追加開設しました。現地で容易に閲覧できるように，地図表示機能に加え簡単な検索機能を付与してあります。那覇市内，あるいは南部戦跡を訪問される時の一助になれば幸いです。

・URL：https://www.web-gis.jp/GS_Okinawa-Gama/OkinawaGamaList_sm.html

←URL

(左)アクセス直後の表示画面　　(右)メニューボタンによる操作画面の表示

(左)所在地を「糸満市」とした検索結果　　(右)メインページの表示例(部分)

【編集後記】

9月の豪雨や台風による災害に遭遇された方に際し，心よりお見舞いを申し上げます。一日も早くの復旧を切にお祈り申し上げます。

ニュースレターNo.113をお届けします。　奇岩とガマの公開ページの更新完了を待っていたために1ヶ月強遅れてしまいました。　申し訳ありませんでした。